

Ⅲ 南部地域・東部地域の振興

主担当部局(長)名
南部東部振興監 山本 尚

目指す姿

魅力的な観光資源づくりや、情報発信の強化、多様なイベントの開催、仕事の確保や医療・福祉、教育等の充実、災害への備え等を進め、南部地域・東部地域を「頻りに訪れてもらえる、住み続けられる」地域にします。

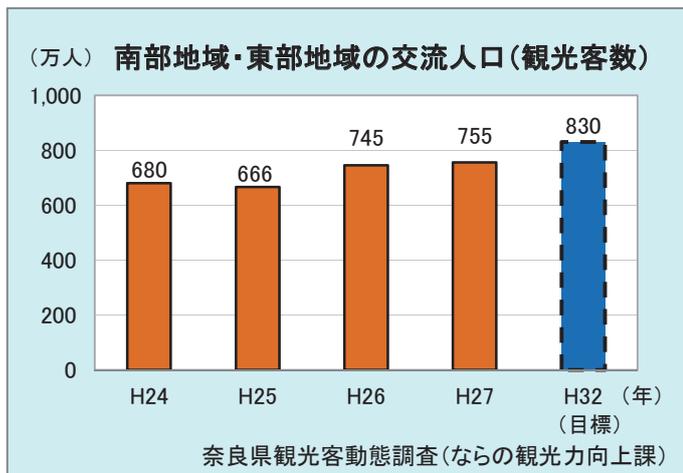


奥大和移住定住交流センター「engawa」

これまでの成果

- ・奥大和移住定住交流センター「engawa」を平成28年4月に開設し、移住や空き家相談等の対応をしました。また、空き家や廃校等を活用した移住・交流体験施設9カ所の整備を支援しました。
- ・吉野山から高野山までを舞台にしたトレイルランニングレース「Kobo Trail 2016」を平成28年5月に開催し、199名の参加者がありました。また、路線バス運賃キャッシュバックキャンペーンを平成28年12月から平成29年3月まで実施し、利用者数が前年度同時期と比べて、110%増の10,605人となりました。
- ・平成29年3月に奈良県ドクターヘリの運航を開始しました。また、平成28年4月に南奈良総合医療センターを開院しました。

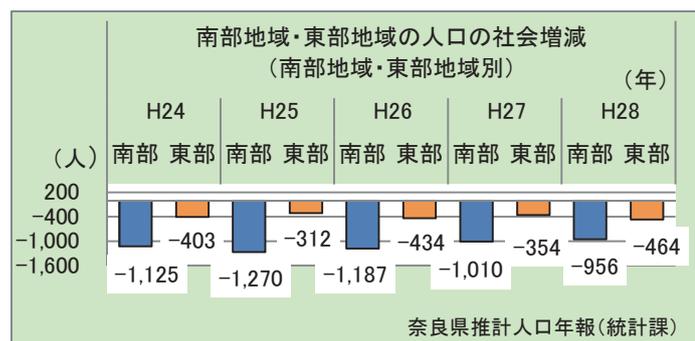
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成32年までに、南部地域・東部地域の交流人口(観光入込客数)を830万人にすることを目指します。(H25年:666万人)
取組	観光資源となる地域資源の発見・創出や情報の発信、また、訪れてもらうための地域の特色を活かしたイベント開催等に取り組みました。
成果	平成27年の南部地域・東部地域の交流人口(観光客数)は755万人と、前年より10万人増加しました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	<p>①特色ある観光基盤の整備を推進し、南部地域・東部地域の魅力を向上させます。</p> <p>②観光客数を増やすとともに南部地域・東部地域のファンを増やすため、情報発信を強化します。</p> <p>③南部地域・東部地域への二地域居住・移住者を増加させます。</p>
------	---



取組	二地域居住・移住を受け入れる仕組みづくりと拠点整備、移住者の働く場の確保に取り組みました。(③)
成果	平成28年の南部地域・東部地域の人口の社会増減は、南部地域で956人減、東部地域で464人減と、前年より、南部地域では社会減が減り、東部地域では社会減が増えました。